

時間帯パート設定

「時間帯パート設定カード」「時間帯パート休憩設定カード」を使用すると、以下の処理が行えます。

●まるめ方式／まるめ単位時間の設定

本機は以下の時間集計時の端数処理(まるめ)を行う機能があります。
まるめ機能には、時刻まるめと時間数まるめの2種類があり、時間帯パートではどちらかの処理方法を選択します。個人単位でこの処理機能を分けることはできません。
(時刻まるめと時間数まるめの詳細は10～13ページ参照)

1 「時間帯パート設定カード」を差し込みます

- ・「まるめ方式」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止し、現在の設定を表示します。



2 「まるめ方式」を設定します

- ・[時刻] (出) ボタンを押すと、時刻まるめが設定できます。(表示は1)
(MX-1000の時刻まるめの詳細は10ページ参照)
(MX-3000の時刻まるめの詳細は11ページ参照)

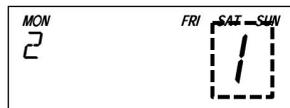


- ・[時間数] (退) ボタンを押すと、時間数まるめが設定できます。(表示は2)
(時間数まるめの詳細は13ページ参照)



3 「まるめ単位」を設定します

- ・ [分+] (外) ボタンを押すと、まるめ単位時間の数値が進みます。
「1分→5分→10分→15分→20分→30分→60分→1分」
 - ・ [分-] (戻) ボタンを押すと、まるめ単位時間の数値が戻ります。
「1分→60分→30分→20分→15分→10分→5分→1分」
- ※上記以外の単位を設定することはできません。
※初期値は「1(1分単位)」になっています。



4 [次へ] (徹) ボタンを押します

- ・ 設定が登録され、「B 帯開始時刻」に進みます。

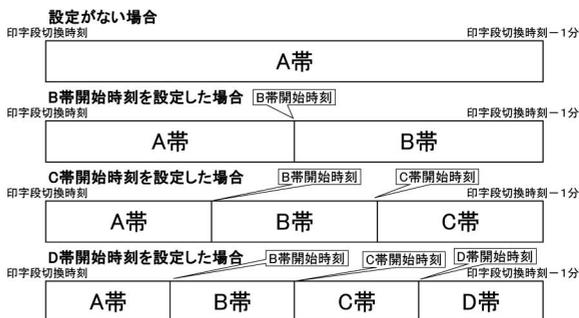
5 設定を終了する場合は、[次へ] (徹) ボタンを2回押し、最後に[確定] (徹) ボタンを押します

- ・ 設定カードが排出され、現在時刻が表示されます。

●パート時間帯の設定

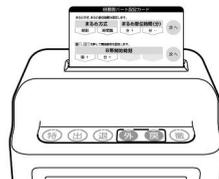
1日に4つまでの時間帯を設定することができます。(時間帯については8ページ参照)

設定しない場合は、印字段切換時刻(14ページ参照)から次の印字段切換時刻をA帯として扱います。B、C、D帯の開始時刻を設定すると、印字段切換時刻から次の時間帯の開始時刻までをA帯、その開始時刻から次の時間帯の開始時刻までをB帯、以下同様にC帯、D帯として扱います。



1 「時間帯パート設定カード」の見出しを「B帯開始時刻」に合わせます

- ・「時間帯パート設定カード」を差し込み、
[次へ](撤)ボタンを押します。



2 B帯の開始時刻を変更します

- ・[時+] (出)ボタンを押すとB帯開始時刻が1時間進みます。

×モ B帯を設定しない場合“----”を選択してください。

- ・[分+] (退)ボタンを押すとB帯開始時刻が1分進みます。

×モ それぞれのボタンを長押しすると、数値を早送りします。

3 [次へ](撤)ボタンを押します

- ・設定したB帯開始時刻を確定し、C帯開始時刻の設定に進みます。

4 C帯、D帯の開始時刻を設定する場合は、同様に手順2、3を繰り返します

- ・設定したい時間帯(C帯、D帯)が見出しに来るまで[次へ](撤)ボタンを押し、手順2と同様の操作で開始時刻を設定→手順3と同様に[次へ](撤)ボタン(D帯の場合は[終了](撤)ボタン)を押して、設定を確定します。

5 設定を終了する場合は、設定カードが排出されるまで(撤)ボタンを押します

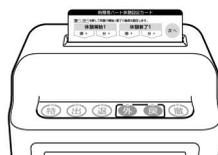
- ・見出しが「D帯開始時刻」に来るまで[次へ](撤)ボタンを押し、最後に[確定](撤)ボタンを押すと、設定カードが排出され、現在時刻が表示されます。

● 時間帯パート休憩の設定

時間帯パートの休憩時間帯（1日に最大5時間帯まで）を設定します。
勤務時間が設定された休憩時間帯にかかった場合、自動的に勤務時間からさし引いて集計します。

1 「時間帯パート休憩設定カード」を差し込みます

- ・「休憩開始／終了1」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止します。



2 休憩時間帯1を設定します

- ・休憩開始1の[時+] (出) ボタンを押すと休憩開始時が1時間進みます。

メモ 休憩時間1を設定しない場合は“-----”を選択してください。

- ・休憩開始1の[分+] (外) ボタンを押すと休憩開始分が1分進みます。
- ・休憩終了1の[時+] (戻) ボタンを押すと休憩終了時が1時間進みます。
- ・休憩終了1の[分+] (退) ボタンを押すと休憩終了分が1分進みます。

メモ それぞれのボタンを長押しすると、数値を早送りします。

3 [次へ] (徹) ボタンを押します

- ・[次へ] (徹) ボタンを押すと、休憩時間帯1の設定を確定し、休憩時間帯2の設定へ進みます。
(「休憩開始／終了2」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止します。)

《休憩時間帯を複数設定する場合》

4 休憩2から休憩5の設定は、手順2、3を繰り返します

- ・設定したい休憩 (休憩2、3、4、5) が見出しに来るまで[次へ] (徹) ボタンを押し、手順2と同様の操作で開始・終了時刻を設定→手順3と同様に[次へ] (徹) ボタン (休憩5の場合は[確定] (徹) ボタン) を押して、設定を確定します。

5 見出しが「休憩5」に来るまで[次へ] (徹) ボタンを押し、[確定] (徹) ボタンを押します

- ・設定カードが排出され、現在時刻が表示されます。